

「芸術文化交流施設」の愛称を募集します

平成25年5月にオープンを予定している「芸術文化交流施設」。新たな芸術文化の創造拠点、芸術文化活動を通じた人々の出会いと交流の拠点として、豊橋駅南側の地区（西小田原町）で整備を進めています。身近で親しみのある施設にふさわしい愛称を募集します。

応募規定 自作未発表の作品 賞
最優秀賞／1点／賞金10万円とオープンニング公演へアチケット、優秀賞／2点／賞金1万円とオープンニング公演チケット、参加賞／100人（抽選）／オープンニング公演チケット
ト割引券 **発表** 9月下旬（予定）に入賞者へ直接連絡するほか、本紙

やホームページで発表 **その他** 詳細は募集要項参照 **応募方法** 6月30日（必着）までに応募用紙または、はがき、ファックス、Eメールで愛称（ふりがな）、意味・理由など、住所 氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話番号、学生の場合は学校名・学年を市役所文化課（西館4階）440-8501 住所不要 ☎56・1081 geibunkensetsu@city.toyohashi.jp ※募集要項・応募用紙は文化課、ホームページ（<http://www.city.toyohashi.aichi.jp/bunka/konushisetsu/>）で配布中 **問合せ先** 文化課（☎51・2873）



「芸術文化交流施設」完成イメージ図
（駅前大通一丁目方面より）

■「芸術文化交流施設」の概要

- 延べ面積約7,900㎡ 地上4階地下1階
- 主ホール（舞台芸術を中心とした良質な鑑賞空間）をはじめ、アールスペース（平土間式の空間。多目的な利用が可能）、創造活動室（A～Gの7室）、交流スクエア、市民活動室などの諸室完備



えいひめい豊橋

シティプロモーション通信 施設見学会が新しく生まれ変わります

「ふるさと再発見ツアー」の参加者募集
知るほど豊橋その一「考古な街」トヨハシを知るの世界を巡ります

問合せ先 広報広聴課（☎51・2165）

豊橋市では、豊橋の魅力を再認識し、全国へ発信するシティプロモーション活動を展開しています。その一環として発行している「ふるさと再発見ガイドブック」の世界を、市民のみならず、直接見ていただき、「ふるさと再発見の喜び」をともに感じていただくことを目的にツアーを開催します。

第一回目のテーマは「考古な街『トヨハシ』を知る」です。市内北部に残る古墳を編集担当者と訪ね、古墳時代に東三河で繁栄した「穂の国」の姿に迫ります。

■「穂の国」と「天平の遺産」を巡る旅
とき 6月5日（日）午前9時～午後4時
内容 馬越長火塚古墳など市北部の古墳と三河国分尼寺跡史跡公園（豊川市八幡町忍地）をバスで巡ります **定員** 35人（抽選） **参加料** 1人500円

■「穂の国」と古代職人に迫る旅
とき 6月11日（土）午前9時～午後4時
内容 馬越長火塚古墳など市北部の古墳をバスで巡り、民俗資料収

蔵室（多米町字滝ノ谷）で「まが玉つくり」をします **定員** 30人（抽選）
参加料 1人1千円
共通事項 集合・解散 市役所市民広場 **対象** 小学生以上（小学生は保護者同伴） **講師** 美術博物館学芸員ほか **その他** 小雨決行。コース変更の場合あり。5キロメートルほど、歩きながら説明します。ツアー終了後、アンケートに答えていただきます。抽選結果は5月27日までにご通知します **申し込み** 5月16日（必着）までに返信先明記の往復はがき（1枚3人まで）で希望日、参加者全員の郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を広報広聴課（〒440-8501 住所不要）



知るほど豊橋その一
「考古な街トヨハシ」を知る

情報ひろば

催しの開催期間中でも、施設の休館日などがあります。詳しくは問い合わせてください。

催し情報

楽しむ・学ぶ



👤 ダーツ講習会&ミニ大会

とき:5月14日(土)午後1時～4時 **ところ:**あいトピア(前畑町) **対象:**どなたでも(車イスの方も参加可) **内容:**だれでも参加できる簡単なダーツゲームの大会です **定員:**80人(申込順) **参加料:**100円(当日集金) **申し込み:**5月13日までに氏名・年齢・電話番号を豊橋市体育協会(☎63・3031)

👤 春の汐川干潟自然観察会

とき:5月29日(日)午前9時～11時(雨天中止) **ところ:**汐川干潟(杉山町字福住) **対象:**どなたでも(中学生以下は保護者同伴) **内容:**干潟の保全のため、田原市と共同で野鳥や干潟の生き物の観察会を行います **定員:**50人(申込順) **参加料:**無料 **持ち物:**長靴、タオル、帽子、飲み物、筆記用具 **申し込み:**5月17日までに代表者の郵便番号・住所・氏名・電話番号、参加者全員の氏名・年齢を環境保全課(〒440-8501住所不要☎51・2385☎56・5126✉kankyohozen@city.toyohashi.lg.jp)



野鳥観察の様子

👤 伊勢湾海上交通センター施設一般公開

とき:5月15日(日)午前10時～午後3時(受け付けは午後2時30分まで) **ところ:**伊勢湾海上交通センター(田原市伊良湖町) **内容:**5月12日の「海上保安の日」にあわせて、センターの役割と業務への理解を深めるため、管制室見学、制服試着、屋上開放、レーダー塔体験登頂などを行います **参加料:**無料 **申し込み:**不要 **問合せ先:**伊勢湾海上交通センター(☎0531・34・2700☎http://www6.kaiho.mlit.go.jp/isewan/)、市役所港湾活性課(☎34・3710)



伊勢湾海上交通センター

昨年4月24日に誕生した「豊橋カレーうどん」。自家製麺率100%という、こだわりを持った麺の美味しさに加え、意表をつく2層構造が評判となり、多くのメディアに取り上げられるなど、豊橋を代表するご当地グルメとなつています。ファンクラブの結成や、市内に47店ある参加店(豊橋カレーうどん)のぼりが目印です)のうち5店以上食べ歩くと抽選で豪華商品が当たる「スタンラリー」(5月31日までの開催など、大きく盛り上がっています。ぜひこの機会に、店ごとに異なる逸品をお楽しみください。 ※参加店が掲載されたパンフレットおよびスタンラリーカードは、各参加店のほか、情報プラザ(豊橋駅内)、市役所じょうほうひろば(東館1階)などに置いてあります。詳しくは、豊橋観光コンベンション協会ホームページ

話題沸騰! 「豊橋カレーうどん」



「豊橋カレーうどん」の一例



図解「豊橋カレーうどん」



のぼりのイメージ

問い合わせ先 豊橋観光コンベンション協会(☎54・1484) <http://www.honokuni.or.jp/toyohashi/> 参照